



鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報

平成28年2月20日

第 62号
発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

出前養成講座 漆山小学校 中川小学校

昨年十二月から始まった出前養成講座は、第二回目が一月十四日、第三回目が一月二十八日に行われました。

講座が始まる時間になると、班の代表の児童が、講師の語り部さんを控え室まで迎えに来てくれました。元気に名前を呼ばれ、語り部さんもニコニコです。代表の児童が進行もしてくれ、回を重ねる毎に、どんどん頼もしくなっていました。

語りも、やる気満々、テキストを読み込んで参加してくれていました。最初は少し恥ずかしい様子もありましたが、2回目からは慣れたようで、堂々と語れるようになっていました。「語り人を聴いてもらう」のが、とつても



練習の様子



大事だが、家族の方にも、語りを聴いてもらってな〜!」という語り部さんのアドバイスも、きちんと実行してくれていたようです。

発表会!

漆山小学校で二月一日(月)、二月二日(火)の朝の時間、出前養成講座の語りの発表会が行われました。全三回しか講師の指導の機会がなかったものの、各自自主練習に励んでくれていたようでした。

各学年の児童も聴きにきてくれている中での発表となり、緊張した様子でしたが、しっかりと自分の語りをしてくれました。

練習とは違う、聴き手のいる発表会で、語りを披露出来た事が、子どもたちにとって一つの経験となったのではないのでしょうか。素敵な語りを、ありがとうございます!



緊張の発表会!

お雛様 展示中

今年も、資料館三階にて、お雛様の展示が始まりました。



最後に講師の語りも

昔のあそび

おぼぎをつくって

食べよう!

一月二十三日(土)、昔のあそび「おぼぎをつくって食べよう!」が開催されました。

あらかじめ炊いておいたもち米を、しゃもじでつぶして、丸めていきます。だんだんと粘り気が出てきて、手をべたべたになしながら楽しんで作っていました。

今回は、あんこ、ごま、きなこの三種類。見た目にもこだわり、完成です。



参加してくれた子どもたちに「お家でも、ぼたもち食べる?」と聞いてみると、「ぼたもちって何?」・・・『ぼたもち』を知らない子どもたちがほとんどでした。「ぼたもちビズキ」など、民話にも登場する『ぼたもち』を、知ってもらう機会となりました。

★春のお彼岸にお供えする『ぼたもち』が牡丹の花、秋のお彼岸にお供えする『おぼぎ』が萩の花に由来するそうです。どちらも同じものですが、季節の花を意識して名前が変えられています。日本語の面白さがあります。



また、今回は、山形新聞、NCTVの取材を受けました。二月二十四日(日)の山形新聞に掲載されました。NCTVでも、放送されたのを見たよとの声を頂きました!



啓翁桜

今年も、漆山郵便局さんから啓翁桜を頂きました。すでに満開を向かえ、気候も暖かく、本当に春が来たようです。語り部の館にごさいますので、どうぞ一足早い春を見にいらしてください。



★啓翁桜
お正月にも満開の桜を楽しめる、啓翁桜の促進栽培は、山形県では全国に先駆け昭和四十年に始まりました。

収穫期間は十二月〜四月となっており、ハウスでの栽培は、一月なら約二十日、三月なら十日くらいで花芽がほころびます。

県内での主な産地は、山形市、東根市、酒田市、西川町、白鷹町等となっています。

貸館でご利用の皆様へ



夕鶴の里を施設貸出でご利用の皆様へおめでとうございます。

夕鶴の里では、資料館見学や民話の語りを聴きに、県内外から多くのお客様にご来館頂いております。休館日以外は、貸館以外の来館者の方も夕鶴の里にいらっしゃいます。施設内や駐車場の使い方、お客様にご迷惑となっている場合があります。どうか、他にもご来館の方がいらっしゃるのだと言う事を心がけて、使用して頂きますようお願いいたします。

- ★申請した後、申請書は使用日前にあらかじめ夕鶴の里まで提出してください。
- ★退出前に、トイレ・二階廊下の電気と換気扇も確認してください。
- ★駐車場だけを使う時も、事前に夕鶴の里までご連絡下さい。(事前にご連絡くださる方が増えております。ご協力ありがとうございます。)